

平成 18 年度 空間情報総括監理技術者認定試験

試験実施日時：平成 18 年 7 月 22 日 13:30-16:30

問 1：空間情報技術分野において、あなたが主たる責任者として関連した業務のうち顕著な技術改善（精度向上、工期短縮、コストダウンなど）をして成功した例を取り上げ、成功に導いた創意工夫を下記の項目別にワープロ入力し、3 ページ以上 5 ページ以内で USB メモリーに出力して提出せよ。

0. 受験番号および氏名
1. 業務名称
2. 実施時期および場所
3. 業務の目的
4. 業務の内容（概略）
5. 解決すべき課題
6. 技術改善の要点とその時の創意工夫
7. 成果
8. 今後の展望・課題

問 2：空間情報の応用に関して、以下の条件を一つ選択し、その条件を満たす空間情報の応用事例を取り上げ、その可能性と限界をワープロに入力し、3 ページ以内で USB メモリーに出力して提出せよ。応用事例は、既存のものでも、あなたが創作したものでもよい。

1. バッファリングとオーバーレイの GIS 機能を使って、改善策の検討を行う。
2. 高分解能衛星画像と航空機搭載レーザースキャナーデータを融合して、空間情報の処理および分析をする。
3. GPS、デジタルカメラ、携帯電話および GIS を融合したシステムを構築して、調査・計測に応用する。

問 3：下記の自治体の中から一つを選び、空間情報技術を駆使して行政の改善を図る業務提案を創作し、パワーポイントでスライド 8 枚以内にまとめ、USB メモリーに出力して提出せよ。ただし、タイトルスライドに、受験番号、氏名を記入すること。

1. 不法滞在の外国人が多く、犯罪が急増している A 市
2. 新しく開設された大規模鉄道の沿線にある都市近郊の B 市
3. 市街地が迷路のように入り組んでいる C 市

注 1) 各問に対する解答のファイル名は、受験番号—問番号とすること

(例：06-099-1：受験番号 06-099 の受験者が問 1 を解答する場合、半角数字で入力する)

注 2) ワープロの字体は明朝体、10.5 ポイントで 36 文字、36 行とする。